

平成30年度 第1回 「一日体験ボランティア」

「ワンちゃんネコちゃんふれあい譲渡会」のお手伝い

主催：ワンニャンを愛する会

平成30年9月16日（日）実施の報告

主催の『ワンニャンを愛する会』は人と犬・ねこたちが共生できる環境と福祉の実現をめざす非営利の地域ボランティアグループです。毎年カルチュアロード内で身寄りのない犬・ねこの譲渡会を行っています。ボランティアは午前の部・午後の部と2回に分けて行われました。

・午前の部 9：00～12：00

参加者 高校生 4名 一般 2名(うち小学生1名) 計 6名

・午後の部 12：00～15：00

参加者 高校生 7名 計 7名

今年度第1回の「一日体験ボランティア」は、カルチュアロード内「ワンニャンを愛する会」主催の譲渡会のお手伝いとして行われました。

毎年、ねこの方が多いのですが、今年は犬1匹も混じっての譲渡会となりました。開始時間前から子ねこの鳴き声に立ち止まってゲージを覗き込んでいるたくさんの人たちが印象的でした。

体験参加者には、犬やねこを見ていただいた後に、「ワンニャンを愛する会」活動資金となる募金活動、フリーマーケット販売、無料の迷子札作りを体験していただきました。

最初は大人しくて消極的でしたが、段々と笑顔も見えてきて、積極的にいろいろな人と触れ合っていたり、自分たちで工夫をしてフリーマーケットの販売をしていたり、自分から声かけをして交流を持ったりと、とても微笑ましい様子でした。

会場では、犬やねこを飼いたいという人たちがとても多く、「ワンニャンを愛する会」のスタッフさんたちも大忙しでした。飼い主が見つかったねこも多く、それが体験参加者たちのやりがいにも繋がったようでした。

体験参加者の皆さんの感想では、「たくさんの人と触れ合えて良かった。」「ねこの里親が見つかって良かった。」「命の大切さを学んだ。」「お客さんがフリーマーケットでたくさん買ってくれて良かった。」「普段あまり体験できない仕事ができた。」「このような譲渡会のボランティアについて、詳しいことが知れて良かった。」と、皆さんとても満足した様子で、「一日体験ボランティア」は、たくさんの人がボランティアを始めるきっかけになっていると感じました。